

## 新年度を迎えて

施設長 堤 英幸

リバプール周辺の桜も満開となり、大石福祉会も新しい年度を迎えることができました。オープン以来、慣れないことばかりで、皆様方には、心配をおかけしたこともあったことと存じます。“つくろう！もうもうひとつの我が家”を合言葉に取り組み、8ヶ月が過ぎた今、入居いただいております皆様方が、健やかに、穏やかに生活されていることを、うれしく思うと共に、ご家族様のご協力があったの施設運営だと、あらためて実感しております。

ごく普通の生活の中のスパイスとして、各種イベント(クリスマス会、餅つき大会、節分際など)、外出(お買い物・喫茶・散歩・紅葉狩りなど)、ボランティアの方々の発表(大正琴、ハーモニカの演奏会、日本舞踊、傾聴など)など取り組んでまいりました。

今後、より一層充実し、楽しんでいただけるものになれば・・・と、種々計画中ですので、皆様方のご協力と、お知恵の拝借ができれば幸いです。

また、ショートステイをこの4月より開始させていただく運びとなりました。自宅で生活されている皆様方に、安心してご利用いただけるサービスの提供に、スタッフ一同、取り組んでいきたいと存じます。

今後とも、利用者様のご家族の皆様方と、また地域の皆様方のご指導ご鞭撻をいただき、より一層地域に根ざした施設運営に取り組んでいきますので、よろしく願いいたします。



## 4月の予定

4日(火)～8日(土) 各フロアお花見企画

9日(土) 田中理学療法士来所日

6日(木)、12日(水) ヘアカット

14日(金) 口腔ケア研修 4F 15:30～

毎週火曜日午後 傾聴ボランティア(古辻氏来所)



## ショートステイがオープンしました!!

お待たせしました！いよいよリバプール・ショートステイがこの4月にオープンいたしました。

ショートステイは、在宅でご本人の介護が一時的にできない状態になったとき(冠婚葬祭、旅行、体調不良など)や長期にわたる介護からくる身体的、精神的な疲れを癒していただくために短期間の入所サービスを提供しています。

対応地域は信楽～坂本まで幅広く、少しでも多くの利用者様の在宅生活支援の一環としてお役に立てればと考えています。

2階(ゆめの町2丁目・3丁目)がショートステイ対応フロアとなっています。

*ご希望の方がおられましたら、ぜひリバプール生活相談員までご相談ください!*

## 口腔ケアに取り組んでいます。

口腔ケアとは、狭義には歯ブラシやスポンジブラシなどを用いて、食物残渣や歯垢を取り除き、口腔を清潔に保つことや、口臭の除去と予防、薬剤や罹患疾病で口腔内に疼痛などの症状が発生している状態を改善することをいいます。

リバプールでは、外部講師に起こしいたごき、ケアの実技指導を受けています。毎食後の口腔ケアを実施し、より美味しく健康に毎日の食事をおとりいただけるように取り組んでいます。歯科衛生士さんによる実技指導



小金沢歯科医院の歯科衛生士さんによる現場での口腔ケア指導



# 3月のできごと

シナリー化粧品メイクアップ 第3段 / 3 / 8



恒例となりました、シナリー化粧品さんによるメイクアップボランティアです。さあ、魅惑の変身をご堪能あれ！（笑）



デイサービスのご利用者様と入居者様と一緒に茶会をしました



一応・・・抹茶を立てることの出来るデイの職員が、皆さんに抹茶を立ててくれました。



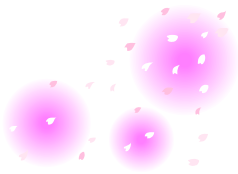
お饅頭も皆さん好みが変わりますので、つぶあん・こしあん・黒糖あん、3種類のお饅頭を用意させて頂きました。



お茶会後は、皆さんでカラオケ大会だぁー！！



おさんぽ 3/27



長い長い冬が終わり、ようやく春が顔を覗かせてくれました！久々の散歩に皆さんの表情もひととき明るかったです。



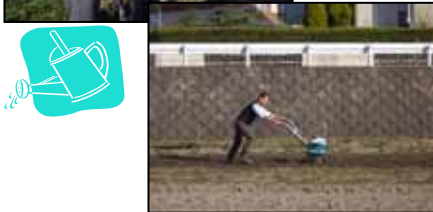
## リバプール農園が始動しています！



3月号 頭の体操コーナーの解答！！



しばらくの間お休みしていたリバプール農園も春の陽気に合わせてぼちぼちと再開です。北海道出身のご入居者様の指導の下、まずはじゃがいもを植えました。



堤施設長もはりきって、小型耕運機で畑を耕しておられました！

4	8	3	2	7	1	6	9	5
9	7	6	4	8	5	3	2	1
5	2	1	3	9	6	4	7	8
2	9	4	6	5	8	1	3	7
1	3	8	9	2	7	5	6	4
6	5	7	1	3	4	9	8	2
8	4	2	5	6	3	7	1	9
3	1	9	7	4	2	8	5	6
7	6	5	8	1	9	2	4	3

## ～スタッフ紹介コーナー～

池田 直樹 (ほしの町2丁目 ユニットリーダー) 星座：しし座 血液型：AB型



趣味：車の改造。改造した車でのドライブ。

新設の施設ということもあって、初めのうちは緊張と不安だらけのスタートでした。しかし、毎日入居者の皆さんに接して、色々なお話をすることで緊張もなくなり楽しい毎日となってきました。それでも不安は消えませんが... (笑) 入居者様とスタッフの笑いの絶えないユニットにしていきたいと思えます。

牧野 圭子 (ほしの町3丁目 ユニットリーダー) 星座：さそり座 血液型：A B型



趣味：スノーボード、旅行、バイク・ドライブ

リバプールがオープンしてあっという間に9ヶ月！！ まだまだ探り探りですが、笑顔が絶えない明るい“わが家(ユニット)”を目指していきたいです。まだまだ未熟者ですが、頑張りますのでよろしくお願ひします。施設内でお見かけの際は気軽に声をかけてください！！

# その時歴史が動いた！！ (前編)

お世話させていただくスタッフにとって、入居者の皆様が過ごしてこられた時代背景を理解することはとても大切なことです。そこで、今回と次回の2回にわたって、リバプールにおける平均的な入居者様像を想定して、その過ごしてこられた歳月を振り返ってみたいと思います。現在、リバプールに入居されている方々(70名)の平均年齢は男性83.2歳、女性87.7歳、全体では86.5歳です。その平均値である86歳の入居者様はいったいどのような世の中、どのような日本で過ごしてこられたのでしょうか？時代を作ってこられた入居者の皆様に敬意を払いつつ、それぞれの時代のトピックから生活背景を読み解いていきたいと思います。

**まずは前編、86歳の方の誕生～20歳代までです。**

**今から86年前、それは大正9年、西暦1920年のことです。**

大正9年(1920年)	誕生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平民宰相、原敬政権発足。</li> <li>・アメリカ大統領、ウィルソンの提唱により国際連盟成立。</li> <li>・女優の原節子が神奈川、巨人軍の川上哲治が熊本、俳優の三船敏郎が青島、元ローマ教皇ヨハネパウロ2世がポーランドに誕生。</li> </ul>
大正13年(1923年)	4歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関東大震災</li> </ul>
大正15年(1926年)	6歳 尋常小入学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大正天皇崩御 昭和へ</li> <li>・マリリンモンロー誕生</li> </ul>
昭和4年(1929年)	9歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界恐慌</li> </ul>
昭和9年(1933年)	14歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドイツ、ヒトラーの独裁が始まる</li> <li>・日本、国際連盟脱退</li> </ul>
昭和12年(1937年)	18歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日中戦争勃発 ・美空ひばり誕生</li> </ul>
昭和14年(1940年)	21歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドイツ、ポーランド侵攻。第2次世界大戦勃発。</li> </ul>
昭和15年(1941年)	22歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本軍真珠湾攻撃、太平洋戦争勃発</li> </ul>
昭和20年(1945年)	26歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太平洋戦争終結、戦後の時代へ</li> </ul>

平和への願いを込めた国際連盟発足の年に生まれながらも、多感な青年期を迎える14歳頃から、また皮肉にも時代は戦争へと向かいました。そんな、過酷な時代を力強く生き抜いてこられた世代であるといえそうです。また、18歳～26歳頃を戦争と共に過ごされ、戦争を現役世代として体験した最後の世代といえるかもしれません。やはり私たちが入居者様の世代に学ぶことが数え切れずあるということを実感します。

次回は後編、戦後の時代を追ってみたいと思います！

## 佐久奈戸神社 大石中町

## 大石歴史探訪

天智天皇八年(669)天皇の勅願により中臣朝金連がこの地に社殿を造り「祓戸の大神三神」を祭ったのが始まりで、大自然のふところに抱かれる聖地ゆえ、平安時代より唐崎神社(滋賀県大津市唐崎)と共に天皇の厄災を祓い平安京を守護する「七瀬の祓所」の一つとして古くからその名が知られていました。

古来より伊勢神宮に参拝するには、まず佐久奈度神社で禊ぎをするのが習わしとされ、大石の語源も忌伊勢(おいせ...伊勢詣での祓所の意)が訛ったものとされています。

昭和39年に下流の「天ヶ瀬ダム」建設に伴い旧境内地が水没予定地になるため河畔にあったご社殿をやむなく高台に移し、現在にいたっています。本社より五百メートルほど南にある御旅所は鎌倉時代の本社の古材を用いて建てられており、向拝の蛙股にほどこされた彫刻は見事で大津市の文化財に指定されています。

(参考：中臣大祓詞創始の社 佐久奈度神社より抜粋)

毎年、四月十六日に近い日曜日(今年は4月16日)の『環幸祭』には御旅所に祭られた神輿が氏子町内を巡行するなど、現在も大石の地に親しみ深い神社であるようです。また、秋には隣接する河川敷の駐車場にあるイチョウの大木も見事なので必見です！

それでは、来月号もお楽しみに！

